

# 株式会社共立

設立：平成18年7月（昭和31年7月）  
 代表者：代表取締役 上野 賢美  
 所在地：〒252-0131  
 相模原市緑区西橋本5-4-21  
 （〒252-0132 相模原市緑区橋本台2-6-15）  
 事業内容：環境システム：生活ゴミ再資源化装置等、  
 真空装置：真空薄膜形成装置等の開発・製造  
 TEL：042-770-9407（042-773-3553）  
 URL：http://www.kyo-ri-tsu.com

一歩進んだ  
 リサイクルシステムのために・・・  
 企画からオペレーションまで、  
 トータルに提案致します。

## 代表者のメッセージ

共立は、お客様に信頼されるモノ造りをモットーに、環境装置の開発・製造を通して、循環型社会の実現を目指してまいりました。その自負のもと、常に技術を研鑽し、実績やノウハウを積み重ね、装置からシステムまでをトータルにご提案・ご提供できる環境総合メーカーとして、皆様のお役に立ちたいと願っています。やるべきこと、できることを尽くすために。皆様にご満足頂き、喜ばれる企業を目指し、私たち共立は、不断の努力をつづけてまいります。

環境・新工ネ関連

共立の環境装置・システムの特徴

ここが  
強み！

- ・ お客様のニーズに合わせた完全オーダーメイドシステム
- ・ トータル設計により徹底したコスト削減を実現
- ・ 迅速かつ万全のアフターケア

【事例】生ゴミ処理のメタン発酵システムにて、弊社の機械・設備を大手エンジニアリング会社に採用して頂きました。

(1) 前処理：受入ホッパー、分別機、混合槽

メタン発酵を効果的に行うには「発酵槽への異物混入を極力避ける」「発酵槽へ一定量以上の生ごみを確実に送り込む」この2点がポイントとなります。弊社破袋分別機は1時間当たり7tの処理能力、重量比・かさ比重比とも分別率99%超であり、この2点を高レベルで実現しています。

(2) 後処理：脱水機、乾燥機（堆肥化装置）、炭化装置

脱水機の分離性能が低いと、排出水の処理に大きな手間とコストがかかります。弊社脱水機は高圧と真空技術を使って従来機より大幅に含水

率を下げる事ができ、脱水機の後処理工程の負荷軽減と同時に、排出水を自社で処理→放流または再利用が可能なりサイクルシステムの構築に寄与しました。



脱水機

高圧・真空技術を利用し、約88%～99%の汚泥を無機では性状により約35%まで、また有機汚泥も低含水率を可能にします。